



4月

「魅力のある学校づくり」をめざして

校長 泉 智一

日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。今年度も、津幡中学校全生徒の自立と健やかな成長のため、教職員が一丸となり精一杯頑張っております。どうぞご協力をお願いいたします。

さて、8日（月）に、**181名の新入生**を迎え、入学式を無事に執り行うことができました。担任の呼名に対する新入生一人一人の精一杯の返事を聴き、本当に頼もしく嬉しくなりました。

今年度の学校経営ビジョンは、**魅力のある学校づくり**を行うことです。子ども達一人一人が「津幡中でよかった。ここで成長できた。」と思えることはもちろん、保護者・地域の皆さまにとっても魅力のある学校に、また、教職員にとっても働きがいのある学校にすることを目指して学校経営に努めてまいります。

そして、子どもたちの学力保障は当然のことですが、人間力【**自他を大切にできる力（多様性を認め、他者を尊重し、互いを理解しようとする）**・**自分を高める力（失敗を恐れずチャレンジ、粘り強くやり抜く）**・**自分と向き合う力（自分の考えを持つ）**・**他者とつながる力（自分の考えを表現する、相手の考えに耳を傾ける）**】の育成に努めていきたいと考えています。この人間力は「互いの違いやよさを認め合う集団」の中で高まると考えます。人間力育成のため、7日の入学式では次の3つのことを新入生の皆さんに伝えました。



①「さわやかな挨拶ができる人になってほしい」

あいさつはコミュニケーションの基本中の基本です。昨年度、地域の方々から「中学生の挨拶や会釈がよくなりましたね。」とお褒めの言葉をいただくことができました。さわやかなあいさつが飛び交う、さらに素敵な津幡中学校を創っていきましょう。

②「自分の可能性を信じ粘り強く努力を続ける人になってほしい」



本校生徒の皆さんは、無限の可能性を持っています。しかし、自身で、自分の限界を決めてしまったり、あきらめたり、途中で投げ出したりしたら、その可能性を伸ばすことはできません。大事なものは決して才能だけではなく、**「やり抜く力」**です。学校では進路学習等を通じて、目標について考えさせるとともに、生徒たちのよいところ、努力しようとする姿勢を積極的に褒め、認め、伸ばしていきます。ご家庭でも、お子様の努力しているところ、頑張ろうとしている姿勢を褒め、応援してあげてください。

③「相手も自分も大切にでき、思いやりの行動がとれる人になってほしい」

相手の立場になって考え、思いやりをもって人に接してほしいと思います。特にいじめは人として絶対に許されない行為です。相手を本気で思いやり、困っている人を助ける勇気を持つほしいと思います。生徒の皆さんが安全に安心して学べる「魅力ある学校」をみんなで創っていきましょう。

保護者、地域の皆様には、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。